

# 令和7年一番茶情勢について

令和7年4月21日現在  
JA静岡経済連 茶業課

## 1 気象状況

- (1) 気温は、2月は平年を下回りましたが、その後は上回りました。  
(2) 降水量は、1月～4月上旬にかけて少ない状態が続きましたが、4月中旬は平年を上回りました。

(アメダス菊川牧之原)

時 期	平均気温 (°C)		降水量 (mm)		
	本 年	平年差	本 年	平年差	
2 月	4.1	▲1.4	24.0	▲72.3	
3 月	10.2	+1.5	134.0	▲42.5	
4 月	上旬	12.2	+0.3	18.5	▲51.6
	中旬	14.8	+1.3	89.5	17.8

## 2 生育状況

- (1) 静岡県定点・定期一番茶生育調査を4月17～18日に実施し、やぶきたの摘採時期は、前年より1～2日遅い結果となりました。盛期は、平坦地4月29日～5月6日、山間地5月4日～11日の見込みです。  
(2) 4月18日前後から早生品種を中心に摘採範囲は広がりつつあり、25日前後には県下全域で開始される見込みです。  
(3) 4月28日前後から、摘採期の集中が想定されることから、各圃場の生育進捗の確認を徹底し、計画的な摘採を心掛けましょう。

## 3 流通状況

- (1) 茶商在庫は前年並み～やや多いことから、少量取引が目立ち、茶商の仕入れ姿勢は慎重です。リーフ用仕入れは、必要最低限となる見込みです。  
(2) 現在の取引は早生品種（さえみどり、つゆひかり等）が中心で、荷口による格差はあるものの、前年をやや上回る価格となっています。  
(3) 県外からのかぶせ茶の供給量が少なく、新茶商戦用として青みのあるかぶせ茶の引き合いが強くなっています。

## 4 茶市場取引状況

※近似累計数量対比（4/21 現在）

（単位：kg・円・％）

項 目	令和7年		月日	令和6年		前年比	
	数量	単価		数量	単価	単価比	単価差
静岡(県内)	3,360	6,629	4/19	3,422	5,990	110.6	639
静岡(県外)	77,260	2,646	4/14	75,439	2,451	107.9	195
鹿児島	774,168	2,657	4/14	779,733	2,308	115.1	349

### (株)静岡茶市場情報（4月20日現在）

- (1) 新茶初取引(4月18日)は、県内産荒茶525.5kgが上場され、平均単価10,986円で取引されました。同日より試行的に最低落札値方式で一部入札販売も始まりました。  
(2) 鹿児島県南薩地区の取引は早生品種のゆたかみどり・さえみどりが最盛期を迎え、4月23日頃よりあさつゆの入荷が見込まれています。  
種子島産は、やぶきたが入荷しており最終盤となっています。

以 上